

発行元  
東京新聞南千住専売所  
Tel 3803-1781  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
Tel 3807-3486  
携帯 090-2657-0300

# すまいるたうん



汐入

第45号

平成19年  
9月3日

## 身近な家族のかかりつけ医

### 岩崎動物病院



「診ることが出来るから、連れて来て下さい。」

ケヅメリクガメの膀胱破裂の一例・

フェレットのミンクアリュウシヤン病の

発生状況および考察・

これは平成12年のエキゾチックペット

会誌に岩崎動物病院の3代目院長の岩崎

雅和さん(32歳)が発表した論文です。

岩崎動物病院は、忠犬ハチ公の死去し

た昭和10年に「岩崎家畜病院」の名前で

開業しました。当時は、名前通りに家畜

の牛や馬の治療もしていました。動物病

院は、眼科から外科から全てを任せられま

す。また、それぞれの種類により、寿命

も体形も違う多くの症例にぶつかります。

「直せない」と悔しい、目の前に苦しんで

いる動物が助けられないのが悔しい」

岩崎さんは、犬猫だけでなく、どんな

動物も診る事ができるようになりたいと

大学卒業後、大阪で6年、整形外科・病

理・救急外来・産科などそれぞれの専門

病院で勉強して犬猫だけでなくそれ以外

のエキゾチック科と呼ばれるクモから魚

・イルカ・虎まで動物園にいる動物は、

多岐にわたり診てきました。

「子供より可愛い」

近年、人間関係が希薄になり、癒されて

生きていく希望を与えてくれるペットの

存在は家族よりも身近な家族といえるほ

ど大切な存在になってきました。ペット

は、犬や猫だけでなくエキゾチックアニ

マルと言われる爬虫類・両生類、また小

型哺乳類なども人気が高くなっています。

声を出すことも表情も読み取れない爬

虫類・両生類の異常を見つけるのはなか

なか困難です。それを見つけるには、岩

崎さんのように多くの症例にかかわって

こないとできません。

ペットを救うことは、ペットだけでな

く飼い主の気持ちも救うことになります。

岩崎さんは、飼い主の方とまず話し合い、

理解と同意を得てから治療を進めていき

ます。飼い主とのコミュニケーションを

大切にしています。ペットを飼われてい

る家族に寄り添い、かかりつけ医として

家族ぐるみでお付き合いをして飼い主と

の関係を最良に過ごせるようアドバイス、

心のケアまでお役に立ちたいと考えてお

られます。人工関節を入れた手術で歩け

るようになったワンちゃん、明け方まで

手術になることもしばしばあります。

「常に勉強です」

絶えず、先端技術の修得の為に勉強さ

れている岩崎さんは、職人のような探究

心を持ち、畑ムツゴロウさんにも信頼さ

れています。口コミで遠方から診察に来

られる方も沢山いらつしやいます。

「学校で飼育しているウサギ

を診たい」という小学生の時の

夢も叶い、富士小・千束小のウサギのお

医者さんとして子供達にも信頼されてい

る岩崎さん。

「自分と同じ志を持った本来の獣

医を育てたい」

そんな岩崎さんを慕って岩崎病院に転

職された獣医さんもいます。実直な岩崎

院長の技術と優しさは、ペットだけにな

く家族に安心をもたらします。

ぜひ、ご気軽に御相談ください。

家族の一員にかかりつけ医を！



## 岩崎動物病院

住所：台東区浅草4-40-7  
(浅草警察署近く)

電話：03-3874-2721

FAX：03-3874-2719

対応動物：犬、猫、  
オールペット

(エキゾチック、小鳥、なんでも)

診療時間：

平日 9～13時 15:30～19時

土 9～13時

日・祝 予約